

## 令和3年度第1四半期 主な事業予定

教育総務課	・ ・ ・ ・ ・	1
学校教育課	・ ・ ・ ・ ・	2
教育指導課	・ ・ ・ ・ ・	4
社会教育課	・ ・ ・ ・ ・	8
是川縄文館	・ ・ ・ ・ ・	10
総合教育センター	・ ・ ・ ・ ・	11
こども支援センター	・ ・ ・ ・ ・	13
図書館	・ ・ ・ ・ ・	15
博物館	・ ・ ・ ・ ・	16

※各事業について中止・延期等の記載があるものは、新型コロナウイルス感染状況の影響によるもの。



## 【教育総務課】

### 【総務企画グループ】

#### 1. 市立学校長会議

- 日時 4月8日(木) 午前9時30分
- 場所 総合教育センター
- 内容 令和3年度教育行政の展開について ほか

### 【学校施設グループ】

#### 2. 第1四半期発注予定工事

##### (1) 委託

##### ①小学校

- 多賀台小学校ほか3校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間:6月～9月)
- 明治小学校ほか3校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間:6月～9月)
- 青潮小学校ほか2校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間:6月～9月)

##### ②中学校

- 市川中学校ほか3校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間:6月～9月)
- 白銀中学校ほか3校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間:6月～9月)

## 【学校教育課】

### 【学務グループ】

#### 1. 市立小・中学校適正配置

##### (1) 中期及び長期検討課題

着手済みの中期検討課題の進捗状況を考慮しながら、予定している検討課題に順次着手する。

#### 2. 八戸市奨学生

- ・募集期間 5月下旬～6月下旬

- ・定員

【一般奨学金】	大学	在学採用24人程度(うち遺児優先枠3人程度) 予約採用20人程度(うち遺児優先枠3人程度)
	高校	在学採用21人程度(うち遺児優先枠3人程度) 予約採用26人程度(うち遺児優先枠3人程度)
	専修学校	在学採用 3人程度(うち遺児優先枠3人程度)
【第1種特別奨学金】	大学	予約採用 2人程度
【第2種特別奨学金】	大学	予約採用10人程度
	高校	予約採用20人程度

### 【経営支援グループ】

#### 3. 年度始業務

- ・4月2日(金) 新校長・教頭宣誓式

#### 4. 学校評価の適正な実施に係る指導・支援

- ・時期 通年
- ・内容 4月下旬に実施要項等を通知  
学校訪問時に各学校の計画及び取組状況を把握

#### 5. 学校訪問

- ・時期 5月6日(木)～6月29日(火)
- ・学校数 小学校14校、中学校6校、計20校
- ・訪問者 課長、経営支援GL、主任指導主事、指導主事
- ・内容 教職員の人事評価、学校評価に係る計画及び取組状況の把握、  
人事面における現状と課題の把握

## 【学校給食グループ】

### 6. 学校給食関係

#### (1) 八戸市学校給食主任研修会

- 日時 5月20日(木)
- 会場 八戸市福祉公民館
- 参加者 小・中学校給食主任等
- 内容 ・学校給食における安全・衛生管理について  
・準要保護児童・生徒学校給食費扶助費について等

#### (2) 第1回「手づくり弁当の日」の実施

- 日時 6月7日(月)
- 対象校 市内全小・中学校

#### (3) 学校給食献立検討会議

- 期日 6月24日(木) 北・東地区給食センター分  
6月25日(金) 西地区給食センター分
- 会場 八戸市福祉公民館
- 対象 給食主任、保護者
- 内容 9月～12月分の献立検討

## 【教育指導課】

### 【実践支援グループ】

#### 1. 学校訪問(計画訪問・要請訪問)

- 計画訪問・・・市立小・中学校66校全てを対象に訪問し、「『わかった！できた！身についた！』が実感できる授業づくり」についての各学校の取組状況の把握と指導・支援を行う。第1四半期は小学校14校、中学校9校を訪問する。
- 要請訪問・一般研修等支援・・・4月に希望調査を行い、5月中旬から学校への訪問を開始する。

#### 2. 地域密着型教育推進事業

- 4月23日(金)に予定していた地域密着型教育コーディネーター研修会を中止し、コーディネーターに対して、今年度の方針や予算執行等の事務手続きについて説明資料を配布する。
- 今年度は、「安全・安心な学校づくり・地域づくり」と「情報発信」「小中連携」に重点を置き事業を展開する。
- 各学校あるいは各地区において地域学校連携協議会を開催する。

#### 3. 教育研究指定事業

下記指定校に指定書を送付し、研究内容や講師の選定等、要請に応じて指導助言に当たる。

- ① 八戸小学校「考えを深める子の育成」 3年目
- ② 豊崎中学校「『なぜ』と問え、見通しをもって共に学び合える生徒の育成はいかにあればよいか」 3年目
- ③ 第二中学校「見通しをもち、主体的に学ぶ生徒の育成 ～特別支援教育の視点を生かして～」 2年目

#### 4. 小・中学校ジョイントスクール推進事業

各中学校区の児童生徒に共通する課題の解決につながる取組を充実させるため、「授業づくり」「居場所づくり」「絆づくり」の視点を参考に、中学校区ごとに重点指導項目を設定して取り組む。

#### 5. 幼保小連携推進事業

- 5月13日(木)に、小学校長・保育所(園)長・幼稚園長・認定こども園長・保護者代表各3名からなる代表者研修会を開催し、今年度の事業の方向性について協議する。
- 就学児保護者用パンフレット「わくわくいっぱい いちねんせい」を市内各幼稚園、保育所(園)及び認定こども園等に6月末までに配布する予定である。

#### 6. マイブック推進事業

- 各小学校に実施要項等を6月に送付し、参観日等を利用して保護者への周知を図るとともに、小学校校長会を通して事業説明を行い、内容について周知する。
- 児童と保護者には、各学校を通して6月にマイブッククーポンとブックリストを配布し、使用について周知する。
- 7月1日(木)からマイブッククーポンを使用できる予定である。

## 7. 市学力実態調査等

- 市学力実態調査 4月実施予定
- 全国学力・学習状況調査 5月27日(木)実施予定
- 青森県学習状況調査 8月25日(水)実施予定

## 8. いのちを育む教育アドバイザー事業

- 八戸市医師会から推薦を受けた医師に委嘱状を交付する。
- 令和3年度の各中学校への訪問指導の実施時期や方法等について検討中である。

## 9. 学校飼育動物ネットワーク支援事業

- 青森県三八支部獣医師会から推薦を受けた獣医師に委嘱状を交付する。
- 5月24日(月)に、学校獣医師、各学校担当、教育委員会が参加し、「学校飼育動物研修会」を開催する。
- ふれあい指導の休止を受け、「動物のお医者さんの仕事をのぞいてみよう(仮)」を予定しているが、内容や実施方法等については検討中である。

## 10. 広域的体験学習支援事業

- 各小学校に体験活動を行える施設やバスの利用等について周知し、各小学校からの希望を基にバス会社等との契約を進める。
- 各施設の入館料を調査し、その支払い方法を確認する。
- 4月下旬より、各小学校の活用を開始する。

## 11. 学校図書館支援事業

- 4月6日(火)に学校司書研修会を実施した。
- 今年度より2名増員し、8名の学校司書を週1回程度派遣する学校40校を指定した。
- 4月末より派遣を開始する。

## 12. 「ひらく・楽しむ」新聞活用事業

- 4月1日から各校に新聞が配達される。

## 【青少年グループ】

### 13. 青少年グループ学校訪問

生徒指導上の課題に対する助言と生徒指導状況の情報収集のために中学校24校を訪問する。

### 14. スクールカウンセラー配置事業

臨床心理に関して高度で専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラーとして派遣し、いじめや不登校・問題行動等、児童生徒の状況把握とカウンセリングの充実を図る。

- 派遣校 全小・中学校66校
- カウンセラー数 17名

### 15. 八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業

いじめや不登校等、児童生徒が抱える課題を解決するため、学校や家庭と関係機関等とのネットワークの構築や、児童生徒への支援を行うスクールソーシャルワーカー(SSW)を配置・派遣し、相談体制の充実を図る。

- 配置校・・・いじめ、不登校等の生徒指導上の課題について、関係機関との連携による児童生徒や保護者への支援が必要とされる市内中学校

《令和3年度配置校》

- 第一中・第二中・第三中・江陽中・白銀南中・根城中・下長中・北稜中・三条中・大館中の10校に5人のSSWを配置する。
- 配置校以外の小・中学校56校については、要請に応じて近隣の配置校から派遣する。
- 市教育委員会内にある八戸市少年相談センターにSSWスーパーバイザー(SSWSV)1名を配置し、SSWとの連絡・調整を行う。
- 4月 5日(月) 第1回SSW連絡協議会 [市総合教育センター]
- 6月26日(金) 第2回SSW連絡協議会 [市総合教育センター]

### 16. 八戸市防災ノート活用事業

- 4月6日(火)～13日(火)平成29年度に作成した「防災ノート」二訂版を全小・中学校(小学校1・4年生と中学校1年生)に配付する。

### 17. 八戸市青少年派遣交流事業

令和3年度は、交流事業を中止する。

### 18. 南部藩ゆかりの都市との交流事業

令和3年度は、中止する方向で調整中である。

### 19. 八戸市少年相談センター

- 八戸市少年相談センター運営協議会 6月14日(月)  
青少年の非行防止や健全育成に関して協議する。



## 20. 勤労青少年ホーム

- 勤労青少年福祉に関する事業を総合的に行い、レクリエーションや体力づくりなど余暇活動への便宜を図るとともに、教養講座などの事業を行う。
- 通年講座、短期講座、クラブ活動等を実施する。

## 【社会教育課】

### 【社会教育グループ】

#### 1. 八戸市民大学講座

##### (1) 前期開講日

① 6月24日(木) 門倉 貴史 氏 公会堂 18:30～ ※開講式は、18:15～

#### 2. 社会教育委員の会議

- 日時 5月21日(金) 10:00～
- 案件 ① 令和3年度社会教育関係事業について  
② 令和3年度社会教育関係団体への補助金交付について

#### 3. 家庭教育に関する事業

##### (1) 子育て・親育ち講座

各小中学校及び保育園、幼稚園に開催実施要領配付

##### (2) 家庭教育支援基盤形成事業

子育て支援コーディネーターを委嘱し、城北小学校に家庭教育支援チームを配置

##### (3) 幼稚園家庭教育学級委託事業

市内私立幼稚園協会への委託契約を行い、講座開催及び実施の依頼

### 【文化財グループ】

#### 4. 文化財の保護・活用

##### (1) 八戸三社大祭山車祭り行事保存会総会

- 日時 5月下旬～6月上旬開催予定
- 内容 三神社と27の山車組、11の郷土芸能団体が構成する当該保存会の総会開催

##### (2) ポスター展「全国の山・鉾・屋台行事」

- 日時 4月7日(水)～5月31日(木)
- 場所 八戸市庁別館1階 旧障がい福祉課
- 内容 平成28年12月にユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録された、全国33件の国指定重要無形民俗文化財のお祭りのポスターを展示

##### (3) 史跡長七谷地貝塚、史跡丹後平古墳群の草刈清掃

- 日時 6月中旬～10月末頃
- 場所 史跡長七谷地貝塚(桔梗野工業団地)、史跡丹後平古墳群(南白山台)
- 内容 史跡の適切な保護のため年2回の草刈清掃等を業者委託により行う

(4) 一里塚ポケットパークの草刈清掃

- ・日時 6月上旬～10月末頃
- ・場所 一里塚ポケットパーク(南郷市野沢、県史跡)
- ・内容 適切な保護のため草刈清掃等の管理を地区自治会により行う

(5) 種差海岸保護指導員への委嘱状交付

- ・日時 4月下旬予定
- ・場所 種差海岸インフォメーションセンター
- ・内容 国指定の名勝種差海岸の保護・指導に当たる8名の指導員に委嘱状を交付

(6) 種差海岸オオハンゴンソウ駆除業務委託

①ボランティア

- ・日時 5月下旬～6月上旬までの間に2回
- ・場所 未定
- ・内容 名勝地保護のため、有害な外来植物をボランティアにより駆除

②委託

- ・日時 4月下旬予定～9月末
- ・場所 鮫角灯台周辺
- ・内容 名勝地保護のため、有害な外来植物を業者委託により駆除

(7) 天然記念物「蕪島ウミネコ繁殖地」におけるウミネコ繁殖の保護監視等業務

- ・監視期間 4月1日(木)～8月8日(金)
- ・場所 蕪島
- ・内容 蕪島を適切に管理しウミネコの繁殖活動を保護するため、「ウミネコ繁殖地蕪島を守る会」に委託して保護監視等を行うもの

(8) 八戸市文化財審議委員の会議

- ・日時 6月中旬開催予定
- ・案件 令和3年度の文化財関係の事業計画等、清水寺観音堂修理現場視察

(9) 史跡等標示事業

- ・日時 5月～6月
- ・案件 標柱「寺横町」の退色した面板の修繕

(10) 八戸地方えんぶり調査事業

①えんぶり組個別・文献・用具調査

- ・元年度えんぶり組個別調査分の補足調査、文献調査、用具調査を随時実施。

②令和3年度第1回調査委員会

- ・日時 6月
- ・場所 未定
- ・内容 令和3年度えんぶり調査の方針等打合せ

③中間報告書

- ・中間報告書校正作業、校正が終了した報告書から、順次、組へ引き渡し開始。

④えんぶり映像媒体変換委託

- ・期間 6月～7月
- ・内容 過去に記録撮影されたテープのDVD等へのデジタル化

## 【是川縄文館】

### 1. 管理運営事業

(1) 日曜日縄文体験コーナー	(4月4日～6月27日)	13日間開催
(2) 企画展「是川遺跡の注口土器」	(4月1日～5月5日)	32日間開催
(3) 土曜日体験教室	(5月1日)	1回開催
(4) 考古学講座	(5月15日・6月19日)	2回開催
(5) サポートスタッフ研修会	(5月8日～6月26日)	6回開催
(6) これかわ考古学クラブ開講式	(5月29日)	
(7) これかわ考古学クラブ	(6月5日)	1回開催
(8) 第1回是川縄文館運営協議会	(6月中旬)	
(9) ボランティアによる展示室・是川遺跡ガイド		
(10) グループ・団体の体験学習対応		

### 2. 埋蔵文化財調査事業

- (1) 補助事業
  - ・市内遺跡発掘調査(国庫補助事業による各種開発に伴う試掘調査・本発掘調査) 4月上旬から
  - ・一王寺遺跡内容確認調査 6月から
- (2) 受託事業
  - ・八戸城跡発掘調査(受託事業による発掘調査) 5月から
  - ・八戸城跡(その2)発掘調査(受託事業による発掘調査) 4月中

### 3. 埋蔵文化財保存・活用事業

- (1) 埋蔵文化財ニュースの刊行
  - ・『掘りdayはちのへ』24号(A4、8ページ) 6月刊行予定
- (2) 埋蔵文化財活用活性化事業
  - ・収蔵資料の再整理・再収納・台帳作成 4月～3月まで
- (3) 是川遺跡出土品保存修理事業
  - ・土器・樹皮製容器10点の修理及び台座作成 4月下旬から

### 4. 縄文の里整備事業

- ・史跡是川石器時代遺跡の公有化
- ・史跡是川石器時代遺跡第1期整備に伴う既存施設解体
- ・北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録推進
- ・縄文遺跡群経過観察実施要領運用
- ・縄文遺跡群遺産影響評価試行

## 【総合教育センター】

### 1. 研修講座

- (1) 基本研修
  - ① 初任者研修 4講座
  - ② 中堅教諭等資質向上研修 2講座
- (2) 一般研修 6講座
- (3) 市民公開研修 1講座 計 13 講座を開催予定

### 2. 教科等研究委員

- 今年度は「確かな学力研究分野」(「国語」、「算数・数学」、「理科」、「社会」、「外国語(活動)」の5部会)と「現代的な諸課題研究分野」(「防災ノート活用」、「モビリティ・マネジメント教育」、「1人1台端末活用」の3部会)及び「自由課題研究分野」(公募)を設定し研究を進める。
- 5月10日第1回研修会を実施する。委嘱状を交付し、研究の進め方等について確認する。

### 3. 教育の情報化推進事業

- 1人1台端末の効果的な活用に向けた支援を行う。
- 各学校からの情報機器のトラブル等に関する問合せへの対応・支援を行う。

### 4. 小学校理科「観察実験アシスタント」

- 小学校に理科の観察・実験活動の支援を行う職員を4名派遣する。理科室の環境整備、観察・実験の準備・児童の見守り・片付け等を中心に、学校からの希望要請に応じて対応していく。

### 5. 学校図書館ネットワーク事業

- 教育センターにある学校図書館支援図書(大型絵本や調べ学習対応の本)の学校貸出や、学校間相互貸借の活用を促す。

### 6. 教員国内研修事業

- 研修生を募集する予定である。
- 「研修生選考委員会」を開催する予定である。
- 教員国内研修事業第1回研修会を実施する予定である。
- 補助金の交付申請を行う予定である。

### 7. 視聴覚教育関係事業

- 5月11日に三八視聴覚教育協議会総会を開催する。
- 5月14日に児童科学館視聴覚担当者連絡会を開催する。
- 5月29日・30日に16mm映写機操作技術講習会を開催する。

#### 8. 児童科学館事業

- 第三期の5年目として、三八五ふれあいネットが指定管理者として運営を開始する(第三期は平成29年度から5年間)。

#### 9. 国際理解教育・英語教育推進事業

- 外国語指導助手(ALT)による市内全小・中学校の訪問(授業支援・学校行事参加)を実施する。
- 5月、7月にALT通信を全小・中学校へ送付する。

## 【こども支援センター】

### 1. 特別支援教育体制整備事業

#### 【専門指導部】

- 6名の専門指導員によって、巡回相談、教育相談、教育支援(就学調査)に関わる業務を行う。
- 巡回相談については、新たに特別支援学級づくりへの支援を開始する。
- 文字の見え方や書き方に関して難しさを感じている児童を対象にビジョントレーニングを実施する。

#### 【幼児相談部】

- 2名の幼児教育アドバイザーが新たに配置され、現6名の幼児相談員と計8名の体制で、巡回相談、教育相談、教育支援(就学調査)に関わる業務を行う。
- 今年度も、相談員6名のうち2名はこども支援センターに常勤、その他4名は、週3日各校に派遣、週2日はこども支援センターに勤務する。
- 週3日、4名の幼児相談員が各校のこたばの教室へ派遣された際には、年長児を中心にこたばの指導を主に行い、こども支援センターでは、6名の幼児相談員によって、発達・行動に関わる相談、スムーズな小学校への入学、学校生活への適応支援を目指した小集団活動「リトル」を実施する。
- 早期発見・早期支援に向けて、幼児相談員が、健康づくり推進課で行っている3歳時健康診査と3～5歳児発達相談に従事する。

### 2. 教育相談・適応指導教室事業

#### 【教育相談部】

- 今年度の相談開始日は、4月7日(水)である。

#### 【適応指導部】

- 適応支援活動「キッズ・ジュニア」は、4月から募集を開始する。実際の活動は、「ジュニア」は7月から、「キッズ」は8月から開始予定。また、同時に「親の会」も実施する。
- 適応指導部、適応指導教室は4月21日より開室。個別指導や小集団が必要な児童生徒へ指導・支援の充実を図る。また、開室時間は午前とし、午後は個別相談や学校支援などを行い、学校復帰、社会的自立に向けての支援を行う。

#### 【その他】

- 公認心理師の相談は、4月7日(水)より開始する。
- 心のケア研修支援事業(「震災後の心のケア」及び「発達や不適応の問題」等)に対する外部講師を招いての拡大大校内研修支援)についてはオンラインを中心として実施する予定。

### 3. 特別支援教育アシスト事業

- 4月5日(月)に、アシスタント70名に対して任用通知書を交付し、同日に配置校校長説明会を実施し、アシスタント活用の留意点を説明した。4月7日(水)より各学校における支援がスタートする。
- アシスタントに対しては、各種研修会への案内、学校訪問での指導助言を行うなど、資質向上に努めることを求めていくほか、今後、学校訪問等の機会を利用して、活動状況の把握に努める。

#### 4. 特別支援教育看護支援員事業

- 4月5日(月)に、特別支援教育看護支援員に対して任用通知書を交付し、4月7日(水)より各学校における支援がスタートする。
- 今年度は3人の看護支援員が前年度の配置校で勤務するため、本事業の説明と留意点等については、各校に「特別支援教育看護支援員配置事業～特別支援教育看護支援員の活用にあたって～」の文書を送り、校長説明会の代わりとする。
- 各校に、新しい医師の指示書にもとづく「令和3年度 医療的ケア 個別のマニュアル」の作成を依頼する。
- 配置校の校長より、対象児童生徒の主治医に対して、令和2年度の医療的ケアの実施報告を行うよう依頼する。



## 【図書館】

### 【図書館運営事業】

#### 1. 図書館本館行事の開催

##### (1) 企画展示・貸出し

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| ① 「働く」とは？            | 4月 1日(木) ～ 4月 20日(火)  |
| ② 「ふしぎなふしぎな生きものの世界」  | 4月 14日(水) ～ 4月 29日(木) |
| ③ 「本の中の図書館」          | 4月 21日(水) ～ 5月 11日(火) |
| ④ 「これから始める園芸・ガーデニング」 | 5月 1日(土) ～ 5月 30日(日)  |
| ⑤ 「意外と知らない図鑑の世界」     | 5月 12日(水) ～ 6月 15日(火) |
| ⑥ 「地球にやさしい暮らし」       | 6月 1日(火) ～ 6月 29日(火)  |
| ⑦ 「読んでみよう！三浦哲郎」      | 6月 16日(水) ～ 7月 13日(火) |

#### 2. 配本

- 施設配本 25施設 6月14日(月)、6月21日(月)、6月28日(月)

### 【歴史資料グループ】

#### 3. 八戸藩日記解読作業

#### 4. 古文書点検に関わる作業

- 目録作成、検索システム用登録データ作成等

#### 5. 八戸市史講座

- 日時 6月12日(土)
- 演題 「漆と縄文人」
- 講師 小久保 拓也(是川縄文館縄文の里整備推進グループリーダー)
- 開催方法 事前の録画を3回上映し、1回につき定員を20名までとする  
受付時に住所・氏名・連絡先を控える

## 【博物館】

### 1. 博物館・管理運営事業

- 4月25日(日) 「史跡根城さくらまつり」開催にあわせ無料開放
- 5月18日(火) 「国際博物館の日」のため無料開放
- 5月22日(土) 「根城記念祭」のため無料開放

#### (1) 博物館クラブ

- 5月 3日(月・祝) 戦国武将の紙かぶと作り
- 5月 5日(水・祝) 赤ちゃん集合！-成長記念に粘土で手形・足形作り-
- 5月30日(日) 陶芸教室(形成)
- 6月19日(土) 草木染め

#### (2) 館外フィールドワーク

- 5月15日(土) 館外フィールドワーク 「八戸城下めぐり」

#### (3) 根城史跡ボランティアガイド

- 根城史跡ボランティアガイド養成講座(全3回) 4月17日(土)・4月24日(土)・5月8日(土)

### 2. 特別展等開催事業

#### (1) 企画展

- 4月24日(土)～5月23日(日) 「新収蔵資料展」

### 3. 根城の広場・管理運営事業

- 5月18日(火) 「国際博物館の日」のため無料開放
- 5月22日(土) 「根城記念祭」のため無料開放

#### (1) 根城おもしろ講座

- 4月25日(日) 体験学習講座 「初心者講座 短歌」
- 6月 6日(日) 歴史講演会 「梁川城から桑折西山城へ」

#### (2) 指定管理者自主事業

- 4月25日(日) 「史跡根城さくらまつり」開催にあわせ無料開放
- 5月1日(土)～5日(水・祝) 鎧と小袖姿で記念撮影

#### (3) 史跡根城跡環境整備事業

- 第2次整備実施設計
- 中馬屋屋根・西門改修
- 園路整備

## 【南郷歴史民俗資料館】

### 1. 南郷歴史民俗資料館・管理運営事業

#### (1) 講座

- 5月14日(金) 「南郷一周めぐり」
- 6月 4日(金) 「南郷わき水めぐり」

#### (2) なんごうあそびのひろば

- 5月29日(土) 伝統の柄を楽しみながらヨーヨーお手玉づくり
- 6月20日(日) 親子でけん玉教室